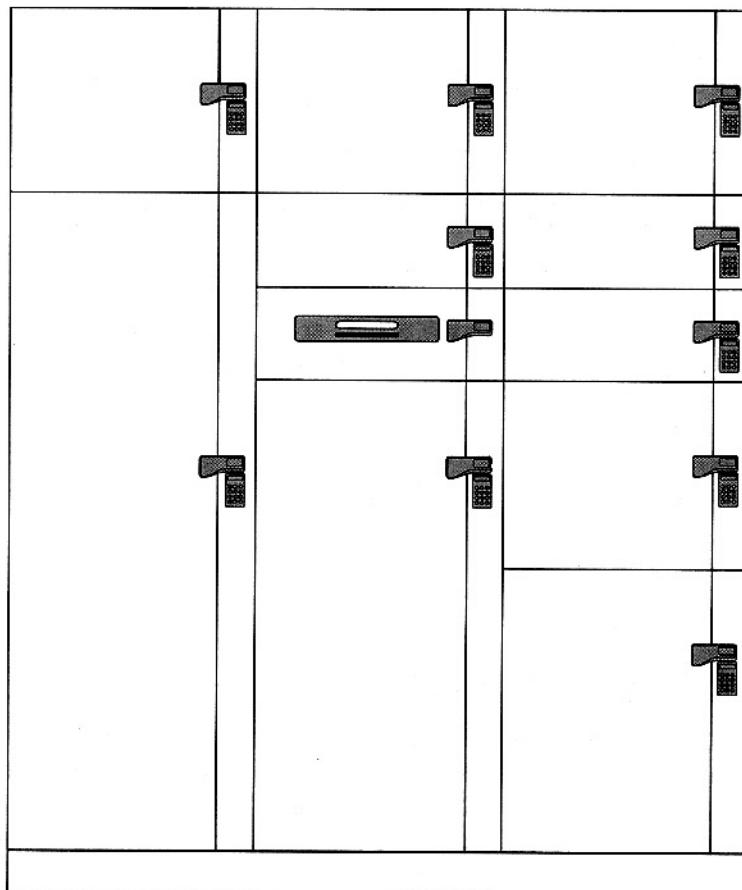


**取付工事士の方へ
管理者の方へ**

取付・取扱説明書



MULTIBOX GXT

このたびは〈マルチボックス〉GXT型をお買いあげいただきありがとうございます。ご使用前にこの説明書をお読みいただき〈マルチボックス〉GXT型の機能をご理解のうえ、末永くご愛用ください。お読みになったあとは必ず保管してください。

保証書は納入現場単位にて発行しております。

※設置終了後、本書を管理責任者の方に必ずお渡しください。

管理される方に注意していただきたいこと

定期的に内容物や錠前を点検してください。

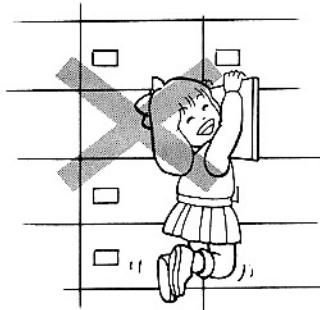
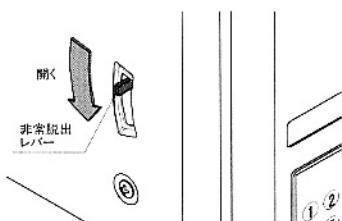
定期的に内容物や錠前を点検する必要があります。長期遺留物や不適切と思われる物が入っている場合は非常解錠キーで宅配ボックスを開け、内容物の別途保管、場合により開梱・廃棄などの処置が必要です。また、預け入れ側の表示板にエラーマーク(E)が表示されている場合は施錠復帰のためのリセット操作が必要です。

■定期点検項目

- 1)長期遺留物や不審物の処置(取り出し側の窓から中の荷物を確認してください)
- 2)こじ開けや無理に扉を閉めた場合などの誤作動によるエラー発生時のリセット操作(P2参照)
- 3)錠前の乾電池の交換
単1アルカリ乾電池、1日2回の操作で約150日使えます。(P4参照)
- 4)宅配印スタンパーの乾電池の交換とインキの補充
単3アルカリ乾電池4本で約5,000回捺印できます。(P3・4参照)

▲注意 子供の遊びにご注意ください。

子供の遊びにご注意ください。宅配ボックスの中に閉じ込められると危険です。また、扉にぶら下がったりすると、扉が変形したり、破損することもあり危険です。事故のないよう十分ご注意ください。子供が遊ぶような場所を避け、なるべく住民の方や管理人さんなどの目が届く場所にご設置ください。万が一、子供が閉じ込められた場合は、すばやく非常解錠キーで解錠するか、箱内部の非常脱出レバーを操作するようご指示ください。保護者の方に前もって操作方法をご説明ください。

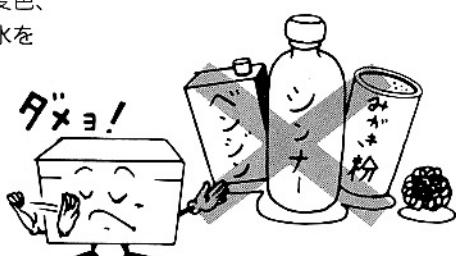


内容物に関する保証は一切ありません。

本製品は基本的には管理人(管理責任者)さんが不在宅宛の各種通常配達小荷物の代理受け取りとして介在し、管理人(管理責任者)さんに代わって短期間荷物を留置、不在宅に受け渡しするためのものであり、危険物や現金・有価証券・貴金属・宝石などの貴重品、生鮮食品などの腐敗の恐れのあるもの、重要な荷物には適しませんのでご留意ください。また、配達員の操作ミスや本製品の故障の有無にかかわらず、どのような条件であっても内容物に関する盗難あるいは紛失、損傷などの保証は一切いたしかねますので、ご了承ください。

定期的な清掃が必要です。

常に清潔に保つよう、定期的なお手入れが必要です。柔らかい布で、から拭きしてください。汚れのひどい場合は中性洗剤を含ませた布で拭いた後、水拭きしてください。その後、から拭きして水分を完全に取り除いてください。ベンジン、シンナー、みがき粉、タワシを使って清掃することはお避けください。変色、キズ、塗装ハクリの原因となります。床清掃で水をまく場合、製品には絶対水をかけないでください。サビの原因となる場合があります。錠前にかかると故障の原因となりますので、特にご注意ください。

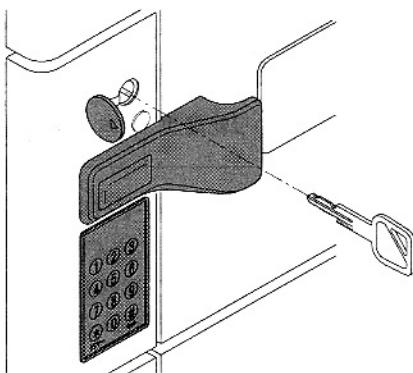


▲注意

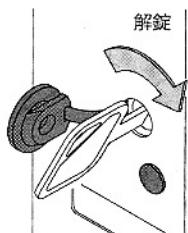
製品の細部までお手入れされる場合は、板金製のため手を切る恐れがありますので、必ずゴム手袋などで手を保護してください。

■暗証番号が不明の扉の開け方

1 錠前キャップを外し、キーを差し込みます。

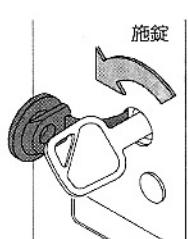


2 キーを右回転させ、扉を開けます。



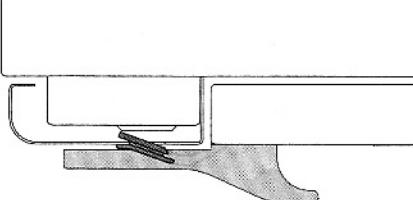
暗証番号がクリアされてランプが付き、解錠されます。
ランプが付かない時は電池の交換時期です。

3 扉を閉め、キーを左回転させ施錠します。



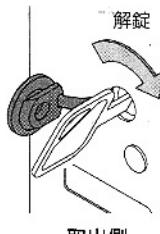
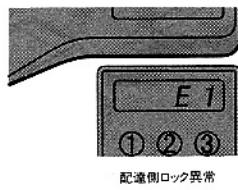
施錠されてランプが消え、預け入れ待機状態に復帰します。

4 錠前キャップを付けます。



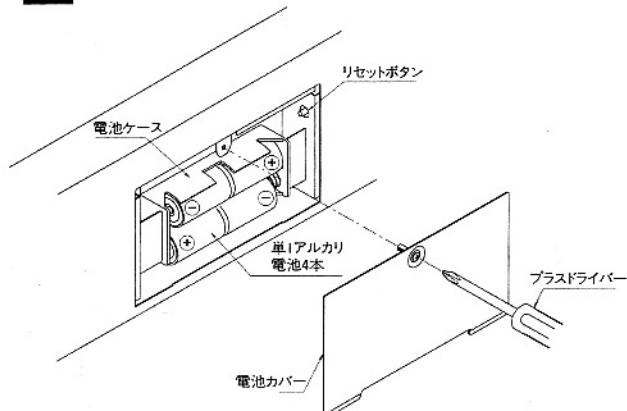
■エラー(Eマーク)発生時のリセットの仕方

1 預入側（外側）の表示にEマーク（エラー表示）がでている場合は、取出側（内側）の錠前に非常解錠キーを差し込み、キーを右回転させて扉を開けます。



注) この状態でキーを抜くと解錠のままになり、預け入れができなくなります。

2 ボックス内部の電池カバーのビスをドライバーで外し、リセットボタンを押してください。



リセットボタンを押すとランプが消えます。

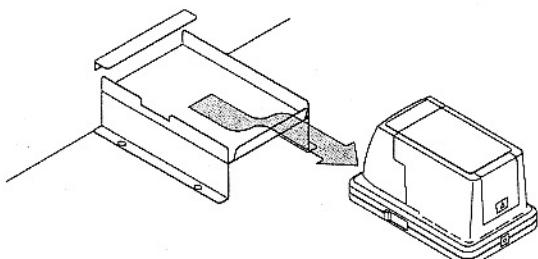
3 キーを左回転させて施錠してからキーを抜き、錠前キャップを取り付けます。



注) 施錠状態でキーを抜かないと扉が施錠されません。

■スタンプマシーンについて

●スタンプマシーンの取り外し方



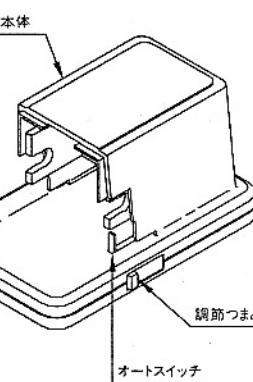
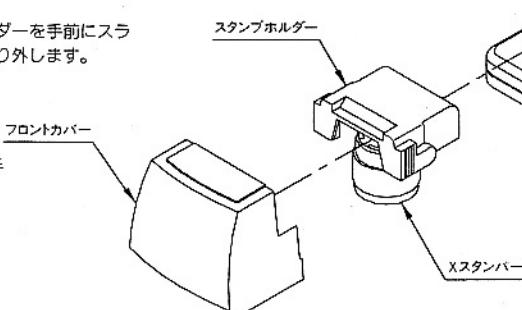
据え付けてあるスタンプマシーンを持ち上げ、手前に引いて取り外します。

●使用部品(付属品)

アタッチメント 25mm用	1ヶ	
単3アルカリ乾電池	4本	

●スタンプホルダーの取り外し方

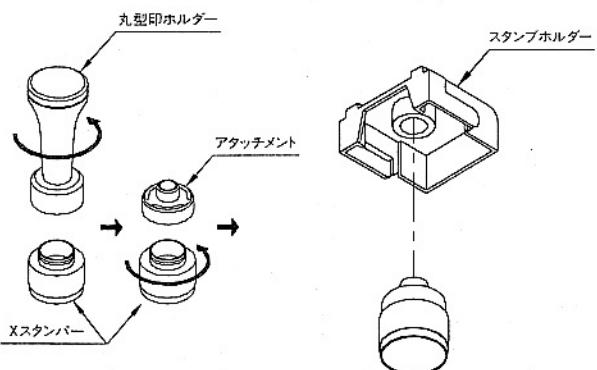
1 フロントカバーの下部を持ち、手前に引いて取り外します。



3 調節つまみをスライドさせてオートスイッチを一番手前に出してご使用ください。

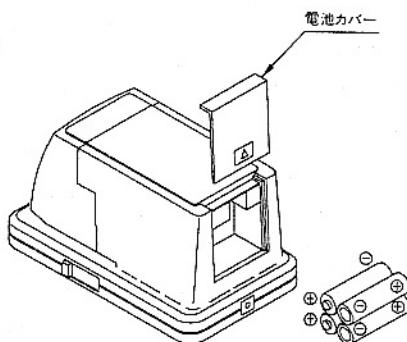
●スタンパーの取付方法

丸型印ホルダーを左へ回してXスタンパーをはずし、アタッチメントをXスタンパーに取り付けてスタンプホルダーにセットしてください。詳細はテゼット・スタンプマシーン(シャチハタ工業)の取扱説明書をご覧ください。



●電池の交換

電池カバーを上にスライドさせて取り外し、単3アルカリ乾電池4本の \oplus/\ominus を間違えないように正しくセットしてください。向きが合わないと液もれや故障の原因となります。新しいアルカリ乾電池で約5,000回の捺印が可能です。

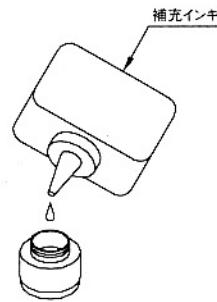


ご注意

- 必ず単3アルカリ乾電池をご使用ください。
- 古い乾電池を混ぜて使用しないでください。

●スタンプインキの補充

捺印の印影が極端に薄くなったらアタッチメントを外し、補充口よりインキ吸収体に1滴1滴インキが吸収されるのを確認しながら補充してください。インキの吸収速度が遅くなりましたら補充の限界ですので、補充をお止めください。



●スタンプのお手入れ

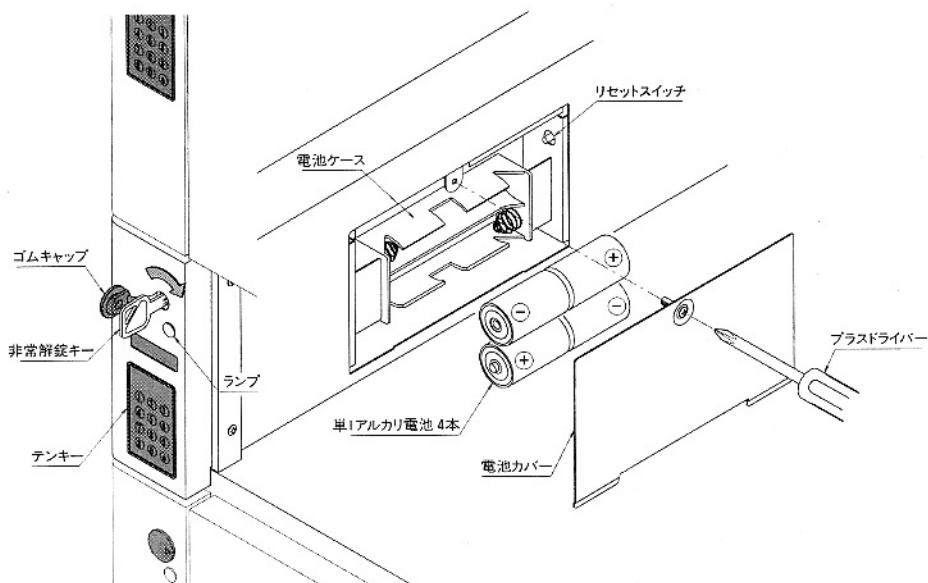
印面部分のお手入れ

印面がほこりや紙粉等で目詰まりした場合は、セロハンテープの粘着面を当てて取り除いてください。

先の尖ったものなどを使用されると、印面が傷つくことがありますのでおやめください。

■錠前について

●錠前の電池交換



1. 電池カバーのビスをドライバーで外し、新しいアルカリ単1乾電池4本の $\oplus\ominus$ を間違えないよう正しくセットしてください。向きが合わないと液もれや、故障の原因となります。必ず4本とも新しいアルカリ乾電池に交換してください。

新しいアルカリ乾電池で約150日（1日2回の荷物の受け取り操作）使用が可能です。

2. 電池交換直後は必ずリセットボタンを押して、リセット操作してください。（P2リセットの仕方を参照）

●電池の消耗確認の方法

施解錠時にランプが点灯しなくなった場合や、扉を開けず非常解錠キーで解錠方向に右回転させてもランプが点灯しなくなった場合は速やかに電池を交換してください。

取付説明

■据え付け時のご注意

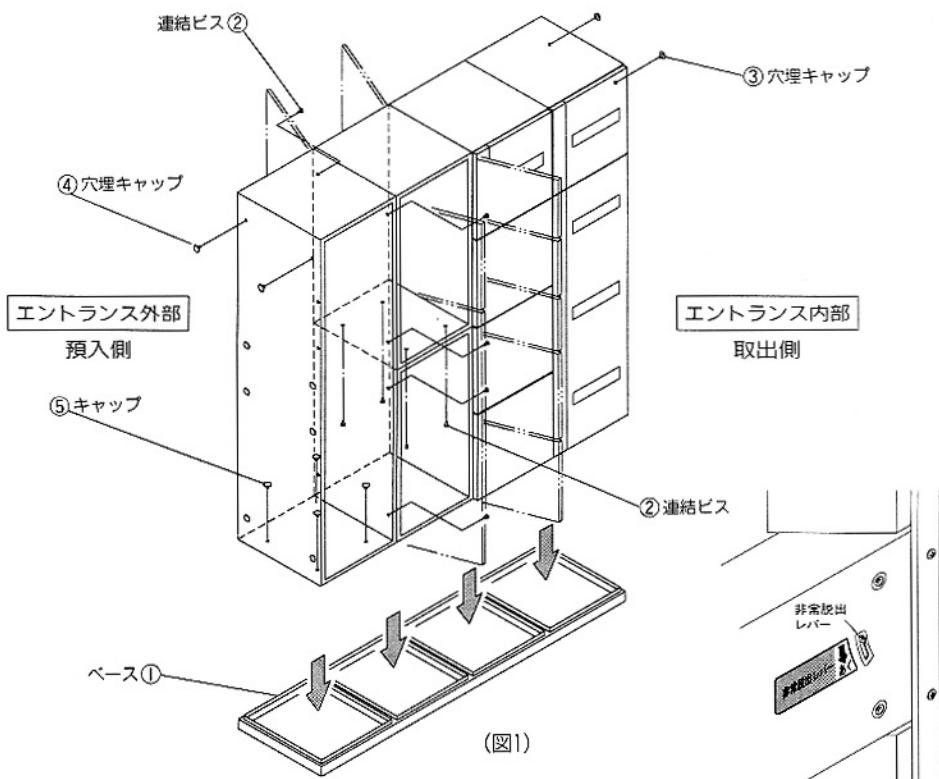
- 梱包は据え付け場所で、設置する時点でキズが付かないよう十分注意して開いてください。
- 製品の据え付け後、内装工事を行う場合は養生を行ってください。
 - 工事によるチリ・ホコリなどが錠前に影響を与え、操作異常を起こしたり、製品に付着したままにするともらいサビを起こします。
 - タイル洗浄液などが付着した場合、そのままにするとステンレスはサビます。錠前にからぬよう注意しながらすぐに十分水拭きし、カラ拭きしてください。

■設置前の確認事項

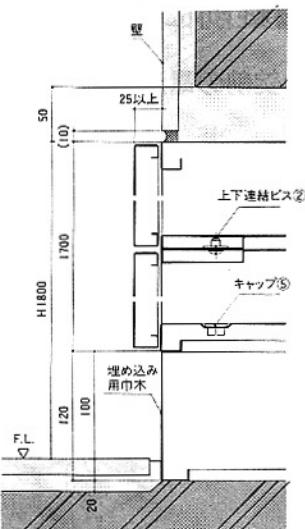
設置場所は屋内で、床面が水平になっていることを確認してください。
(ベースの水平が保てない場合は取付時にベースを水平に取り付けてください)

■取付手順

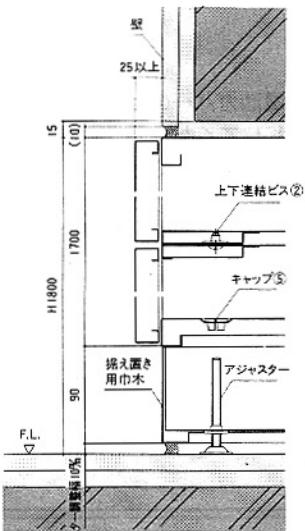
- 取出側の扉を開け、非常脱出レバーを下げてください。預入側の扉が解錠されます。(図2)
- ベース①を設置する場所に並べ、本体をその上にのせてください。(図1)
- 本体の底板にアジャスター調節孔がありますので、プラスドライバーを使い水平をだしてください。(P6・図3) (アジャスター付巾木のみ可能)
水平が出たらキャップ⑤を調節孔に入れてください。(P6・図4)
- 2列以上ある場合は本体左右に連結孔がありますので、連結ビス②を使い連結してください。2段(上下)の場合は本体上部に連結孔がありますので、連結ビス②を使い必ず連結してください。(図1)
- 両サイド及び天板の連結孔には穴埋キャップ③及び穴埋キャップ④を差し込んでください。(図1)
- 非常脱出レバーを上げて、預入側の扉を施錠してください。



●非常脱出レバー(図2)



●先付納まり図

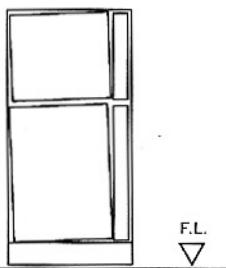


●後付納まり図

■調整の仕方

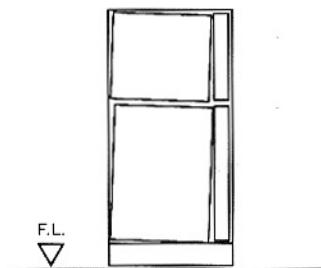
扉が図のように傾いて、段違いになっている場合は、アジャスターで調整するか、本体下角に木片などをはさみ込んで扉の上端が水平になるよう調整してください。

左へ傾いた場合

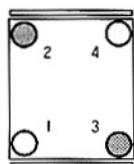


[正面図]

右へ傾いた場合



左へ傾いている場合は2と3のアジャスターを高くする。その他の場合には本体の2と3の下角に木片などをはさみ込んで調整し、扉の目地を合わせてください。

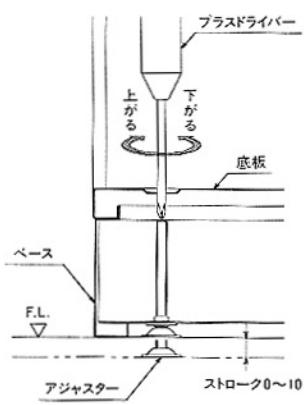


[平面図]

右へ傾いている場合は1と4のアジャスターを高くする。その他の場合には本体の1と4の下角に木片などをはさみ込んで調整し、扉の目地を合わせてください。

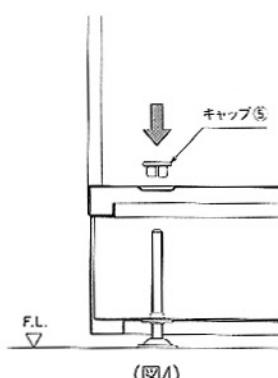
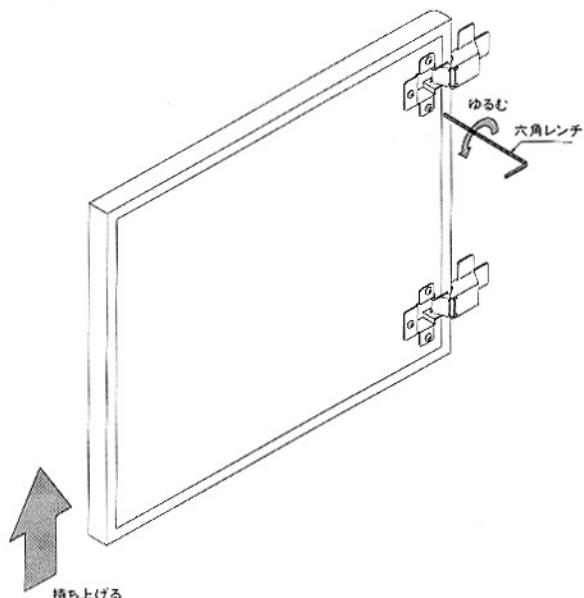
[正面側]

[正面側]



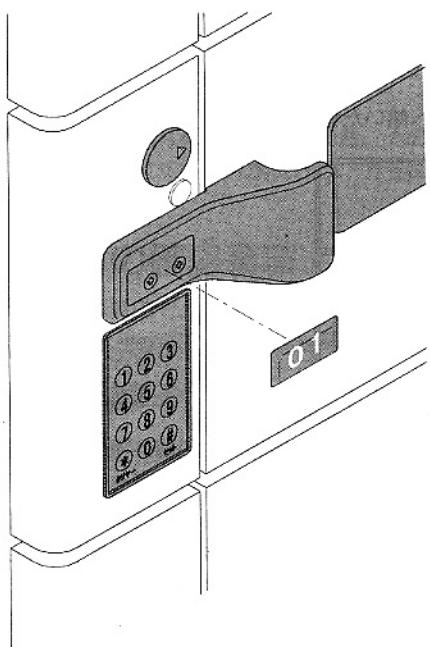
(図3)

上記の方法で調整できなかった場合は、ヒンジの取付けネジをゆるめ、扉の傾きを調整してから、ネジを締直してください。



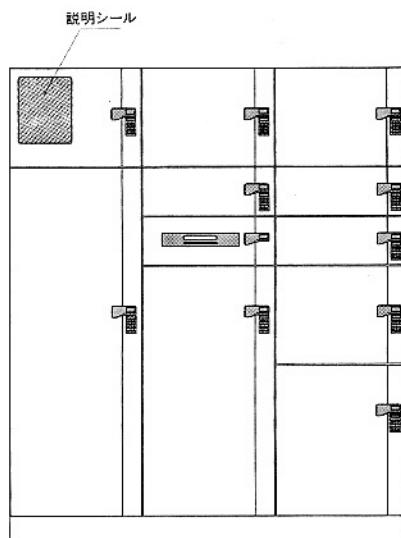
(図4)

■ナンバーシールの取り付

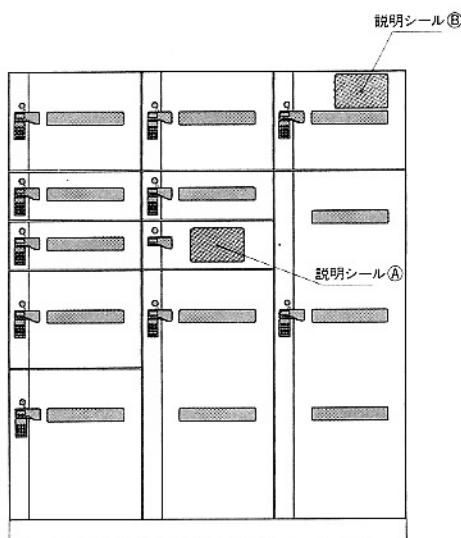


設置終了後、ナンバーシールと説明シール裏の剥離紙をはがして、図のように貼付してください。

■説明シールの貼付位置 (必ず貼付してください)



●預入側 ユニットの左上



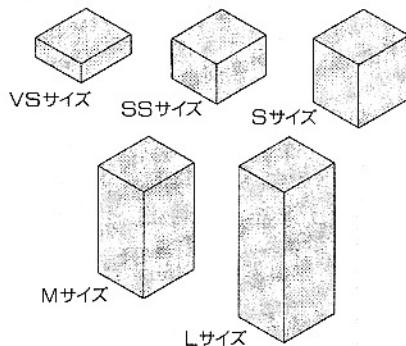
●取出側 ②捺印ボックス用扉中央
①捺印ボックスがない場合ユニットの右上

■仕様

基本機能	配達者	お届け		
	居住者	受取り		
操作方法	配達者	テンキーによる暗証番号入力操作 暗証番号LCD表示		
	居住者	テンキーによる暗証番号入力操作 施解錠時LED表示		
錠 前	施解錠	テンキーによる電気錠自動施解錠(居住者側からの非常解錠キーによる手動解錠機構付)		
	安全装置	ボックス内部からの手動解錠機構付(全タイプ)		
	電 源	単3アルカリ乾電池×4(LR20G 松下電池工業)		
	使用環境	動作温度:0~40°C 動作湿度:0~60RH(結露なきこと)		
本 体	ボックスタイプ	VS・SS・S・M・Lの5種類(寸法表参照)		
	配達証明	宅配印としてマンション名を自動捺印(捺印ボックス) 電源:単3アルカリ乾電池×4		
	箱 本 体	スチール 0.8t アクリル系樹脂焼付塗装 ベージュ		
	預入側扉	Sタイプ ステンレス(SUS304) 0.8t ヘアライン仕上	Pタイプ ステンレス(SUS304) 0.8t プリンス仕上	Fタイプ スチール 0.8t アクリル系樹脂焼付塗装 ベージュ
	取出側扉	スチール 0.8t アクリル系樹脂焼付塗装 ベージュ		
	巾 木	ステンレス(SUS304) 0.8t ヘアライン仕上(1・2・3・4列用) 後付タイプ:H90mm アジャスター付 高さ調整巾0~10mm(先付タイプ:H120mm 受注生産)		
設 置 場 所	屋内 水平床面上	設 置 条 件	管理員が駐在する集合住宅(巡回可)	

■ボックス基準収納寸法

ボックス内寸法(例)	
ボックスタイプ	(H) × (W) × (D)
VS サイズ	160×400×550
SS サイズ	330×400×550
S サイズ	530×400×550
M サイズ	910×400×550
L サイズ	1280×400×550



■付属品リスト

連結ビス	穴埋キャップ(Φ8用)	穴埋キャップ(Φ6用)	アジャスター穴埋キャップ
取扱説明シール(2枚)	ナンバーシール	取付・取扱説明書(各1冊)	単3アルカリ乾電池

●捺印ボックス用付属品リスト

スタンプマシーン(1台)	単3アルカリ乾電池(4コ)
アタッチメント(1コ)	インクボトル(1本)

■別梱包付属品

①本体付属リスト

非常解錠キー(3本)	Xスタンパー(1コ)

修理を依頼される前に

「故障かな?」と思ったら、まず誤作動チェック
ご使用中に異常が生じたときは、まず次の点をお調べください。

現 象		原 因	処 理 方 法	
電池セット時／リセット時	液晶に“E”が表示される	[E]	預入側の扉が開いている	
		[E]	取出側の扉が開いている	
		[E]	預入側の鍵が解錠状態になっている	
		[E]	取出側の鍵が解錠状態になっている（ランプ点灯）	
テンキー入力時	入力音が鳴らない	電池が消耗している	新しい乾電池と交換する。	
	液晶が表示されない			
	暗証番号を入力するとブザー断続音が鳴る	暗証番号を間違えている	正しい暗証番号を入力し直す。	
		配達者が入れた番号と合っていない	管理者に連絡し、非常解錠キーにより配達者の入れた番号を確認する。	
扉を閉めても施錠しない		解錠後、扉を閉めるのが早すぎる	解錠後、預け入れは3秒、取り出しが10秒以上経過してから扉を閉める。	
施錠時扉ランプが点灯しない		電池が消耗している	新しい乾電池と交換する。	
エラーコードが表示される	“E 1”	預入側錠前のロック異常	錠前がロックされているかを確認し、電池ボックス内のリセットボタンを押す。	
	“E 2”	取出側錠前のロック異常	錠前がロックされているかを確認し、電池ボックス内のリセットボタンを押す。	
	“E 3”	こじ開け検出	扉及び錠を確認し、電池ボックス内のリセットボタンを押す。	
	“E 4”	扉が開いている、又は解錠時に非常解錠操作をした	扉を閉めて、施錠状態にする。又はリセットボタンを押す。	

保証とアフターサービスについて

保証について

- 本製品をお買い上げいただきますと、後日保証書を送付いたしますので、必ずお受け取りください。
- 記載内容「設置場所・引渡日」などの記載事項をお確かめのうえ、大切に保管してください。
- 必要事項が記載されていない場合は、すぐに弊社各支店・営業所へお申し付けください。
保証期間は引渡日より2年です。
- 本製品は付属品を含め、改良のため予告なく製品の全部又は一部を変更することがありますので、
予めご了承ください。

アフターサービスについて

■調子が悪いときは

修理を依頼される前に「故障かな?と思ったら、まず誤作動チェック」をご覧になってお調べください。
それでも調子が良くないときは弊社支店・営業所にご連絡のうえ、ご相談ください。

■保証期間中は

保証書の記載内容に基づいて修理いたします。

■保証期間が過ぎた場合は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望によって有償修理いたします。

田島メタルワーク株式会社

本 社 〒150-0036 東京都渋谷区南平台町3-1
販 売 部 TEL 03-3476-0721(代表) FAX 03-3461-0109
札幌営業所 TEL 011-251-3391(代) FAX 011-251-3405
仙台営業所 TEL 022-295-0951(代) FAX 022-295-0910
大宮支店 TEL 048-847-7941(代) FAX 048-847-7945
船橋営業所 TEL 0474-37-6301(代) FAX 0474-37-6303
横浜営業所 TEL 045-473-8541(代) FAX 045-473-8547
名古屋支店 TEL 052-204-8981(代) FAX 052-204-8985
金沢営業所 TEL 076-223-3510(代) FAX 076-223-3792
大阪支店 TEL 06-533-2071(代) FAX 06-533-2074
京都営業所 TEL 075-821-4801(代) FAX 075-811-4139
神戸営業所 TEL 078-251-3421(代) FAX 078-231-1823
姫路営業所 TEL 0792-98-4332(代) FAX 0792-98-4335
広島支店 TEL 082-294-7671(代) FAX 082-294-7672
福岡支店 TEL 092-771-2937(代) FAX 092-751-8336

お問い合わせその他については直接メーカー又は販売代理店にお申し付けください。

〈取扱店〉